

大切です。
家庭や地域での備え

9~10月は 地震防災 強化月間

災害が起きたときに被害を最小限に抑えるためには、自分の身を自分で守る「自助」、地域の人たちで助け合う「互助」の備えが欠かせません。避難場所や連絡方法などについて家族で話し合ったり、地域の人たちとコミュニケーションをとつておくことが、いざと言うときの防災力強化につながります。

地震だけでなく風水害や火災など、災害はいつ起こるかわかりません。期間中、県、市町村、防災関係機関などでは防災に関するさまざまなイベントも行いますので、この機会に、家庭や地域の防災について考えてみませんか。



鳥取県西部地震から 10年目フォーラム

中山間地域での地震防災対策、復興、支援などについて考

えます。

◆日時・場所
10月5日(火) 13時~17時
日野町文化センターほか

◆問い合わせ先
県庁防災チーム
☎ 0857-26-7584

◆問い合わせ先
米子市文化ホール
10月6日(水) 10時~15時30分

◆問い合わせ先
県立皆生養護学校支援部
☎ 0859-22-6571

◆とき
10月25日(月)
~28日(木)

◆場所
県立皆生養護学校
☎ 0859-22-6571

学校や子どもたちの様子、そしてたくさんの作品をご覧ください。

案内

県立皆生養護学校 学校公開&作品展

学校や子どもたちの様子、そしてたくさんの作品をご覧ください。

平成22年度 特産果樹の苗木 一部助成について

お知らせ

大山町では、特産果樹として位置づけた品目の苗木を新規に作付及び育成する農業者などへ、その苗木購入の一部助成を行っています。

防災フェスタ 2010

見るだけでなく体験しながら、防災について幅広く学び、考える参加型イベントです。

◆日時・場所
10月17日(日) 10時~15時
米子市米子港付近

◆問い合わせ先
県庁危機管理チーム
☎ 0857-7854

◆問い合わせ先
農林水産課
☎ 0858-58-6116

「預金保険制度」ってご存知ですか?

預金保険制度とは、万が一、金融機関が破たんした場合に、一定額の預金などを保護するための保険制度です。

対象となる金融機関は、日本国内に本店がある銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、信金中央金庫、全国信用協同組合連合会、労働金庫連合会、商工組合中央金庫です。

保護の範囲は、「当座預金や利息の付かない普通預金など(決済用預金)は全額、「定期預金や利息の付く普通預金など(一般預金など)は、元本1,000万円までとその利息など」が保護されます。

預金保険制度のご質問は、預金保険機構、金融庁・財務局、金融機関にお問い合わせください。

預金保険機構	03-3212-6029	http://www.dic.go.jp/
金融庁	03-3506-6000	http://www.fsa.go.jp/
中国財務局	082-221-9221	
中国財務局鳥取財務事務所	0857-26-2295	